

関連講座WT221 動物総合管理1



東京・早稲田駅 知の市場 2013年度からの変更点について



2013年2月7日
東京農工大学
白井淳資



2012年度後期	知の市場(シラバス)										継続	
科目No.	WT 221		科目名	動物総合管理1			副題	動物と人の関係学ー動物から人へのメッセージ				
連携機関名	日本獣医師会		レベル	中級	教室定員	40	配信定員	100	講義日時	木曜日 18:30~20:30	講義場所	早稲田大学・西早稲田キャンパス
科目概要	地球上の野生動物、飼育動物と人との距離は急速に接近し、動物から人へ感染する病気のリスクも高くなって来ている。また、動物と人との関係は、もはや切り離すことのできない相互依存関係になってきており、動物に対する正確な知識の重要性が高くなってきた。さらに、現代社会では伴侶動物の存在意義が高くなってきている。これらの諸問題について獣医学の視点から受講者と一緒に考える。											
科目構成	No	講義名	講義概要					講義日	教室	講師名	所属	
共通感染症	1	共通感染症概論	感染症の原因は主として、細菌、リケッチア、ウイルス、原虫、プリオンがある。これらの病原微生物について概説し、人と動物の共通感染症の概要について紹介する。					9月27日	54-204	白井 淳資	東京農工大学	
	2	インフルエンザとBSE	近年世界中で流行して問題になった鳥インフルエンザ(ウイルス病)とBSE(プリオン病)を中心に、その病原体と病気について解説する。					10月4日		片岡 康	日本獣医生命科学大学	
	3	伴侶動物における感染症対策	動物の飼育スタイルの変化から、ヒトとの親密さが増しているイヌ、ネコ等について、感染症から動物とヒトを守るための対策を解説する。					10月11日		青木 博史	日本獣医生命科学大学	
	4	ウイルス・細菌以外の病原体による人獣共通感染症	リケッチア、クラミジアおよび原虫によって起る人獣共通感染症のうち、国内で発生しているものを中心に紹介する。					10月18日		落合 由嗣		
	5	ウイルスによる人獣共通感染症	近年、種を越えたウイルス感染症が問題になっている。その病原性を中心に概説する。					10月25日		水谷 哲也	東京農工大学	
	6	細菌が原因となるズーノーシス	細菌が原因となる家畜や伴侶動物のズーノーシスについて、その対策に重点をおき紹介する。					11月1日		下田 実	東京農工大学	
動物と人の関係	7	動物と残留薬物	安全性の観点から食用動物の飼育に用いられている薬物と残留薬物について解説する。					11月8日	神田 尚俊	東京農工大学		
	8	動物福祉と問題点	家畜、伴侶動物の管理方法、動物実験等に対し、動物福祉の立場から社会的に問題にされる時代となってきた。この問題について歴史的背景と、世界の現状、問題点を紹介する。					11月15日	水越 美奈	日本獣医生命科学大学		
	9	動物介在活動および療法	人の一部の病気の治療には動物を介在させることで効果が見られることがあり、アニマルセラピーとして認知されている。このアニマルセラピーについて紹介する。					11月22日	的場 美芳子	日本獣医生命科学大学		
	10	動物介在教育	子供が動物との関わりの中で気づき、学ぶ事を中心に近年注目されている動物介在教育について事例を挙げて解説する。					11月29日	藤井 仁美	獣医師		
	11	伴侶動物と豊かな暮らし:英国の取り組みと日本の課題	伴侶動物とよりよい関係を築くための英国における取り組みを、実際の体験をもとに、犬の行動学を中心に解説し、日本との違いや今後日本が取り組むべき課題を紹介する。					12月6日	山本 敦	ロイヤルカナン ジャパン 獣医師		
	12	動物栄養学	犬や猫が何を必要としているか、成長過程やライフスタイル、サイズ、身体の構造などの特性に対応した栄養、さらに健康な時と病気の時に考えなければならない栄養について解説する。					12月13日	清水 美希	東京農工大学		
	13	病気が疑われるペットの症状	家族の一員であるペットが健康に過ごせるように、ペットのサインから体の状態を読み取ることを学ぶ					12月20日	中川 真美	臨床心理士		
	14	伴侶動物のターミナルケアとペトロス	伴侶動物は飼育条件が良くなり長命になってきているが、その終末を迎えるに当たり必要な心構えやペトロスの心理プロセスについて、臨床心理学の立場から解説する。					1月10日	渡辺 元	東京農工大学		
	15	動物のストレス	動物福祉の観点から、人間に飼われることで動物がどのようなストレスを受けるのかを知ることは重要である。ストレスの生理学的仕組み、何がストレスとなり、その結果動物にどんな変化が起きるか、どうすればストレスに強い動物になるのかを解説する。					1月17日				

変更点の要約



動物看護師の単位認定ポイントが得られるので、動物看護師の受講者が増えた

講義全体の構成を組み替え、従来からの感染症と動物と人の関係に加え、動物の病気と動物看護という3つの科目で構成することにした。動物看護協会から、全国に公平に教育を提供したい、という要望があり、これに可能な限り答えたいため配信講義を充実させた。

講義数を15から12に削減し、講義の内容を絞ったものにし、教室で講義を受ける人数も40から25に減らし、職場や自宅で受講できるように、配信講義に力を入れた

3科目の講義の1科目だけでも受講できる